

令和 7 年度 上半期

設楽町簡易水道事業会計 業務状況説明書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 7 年 9 月 3 0 日まで)

目 次

1. 令和 6 年度 設楽町簡易水道事業会計決算の状況	
(1) 事業の概要	1 頁
(2) 経理の状況	2 頁
2. 令和 7 年度上半期 設楽町簡易水道事業会計業務状況説明書	
(1) 事業の概要	3 頁
(2) 経理の状況	4 頁
令和 7 年度 設楽町簡易水道事業会計損益計算書 (税抜き)	5 頁
令和 7 年度 設楽町簡易水道事業会計貸借対照表 (税抜き)	6 頁

1. 令和6年度 設楽町簡易水道事業会計決算の状況

(1) 事業の概要

令和6年度における水道事業の概要として、給水人口が3,875人(前年度4,003人)で、対前年度比128人の減、給水件数は2,392件(前年度2,418件)で対前年度比26件の減となりました。年間総配水量は1,035,088 m^3 (前年度1,034,654 m^3)となり、対前年度比434 m^3 の増、年間総有収水量は486,931 m^3 (前年度482,064 m^3)で、対前年度比4,867 m^3 の増となりました。その結果、有収率が47.0%(前年度46.6%)で、一人一日平均給水量は343.23L(前年度329.03L)となりました。

建設改良事業の状況

配水管更新工事では、老朽管を耐震性のある高密度ポリエチレン管へ取り替えており、令和6年度は、田口地区で特定環境保全公共下水道事業の進捗に併せ1,254.9m施工し、東納庫地区で876.0m施工しました。令和6年度は、タコウズ川に取水施設と沈砂池を改良築造し、導水管も100.0m敷設しました。これにより、林道境川線上流部の導水管移設工事は完了となりました。また前年度に引き続き、水道施設の稼働状況を監視するテレメータ設備更新工事を施工しました。

イ 収益的収支の状況について(税抜)

総収益は、469,392,353円(前年度776,816,815円)で対前年度比307,424,462円の減となりました。主な収益としては、給水収益110,131,800円、他会計補助金87,498,871円、長期前受金戻入額264,672,882円等でした。総費用は、467,395,098円(前年度580,470,901円)で対前年度比113,075,803円の減となりました。主な費用としては、原水及び浄水費51,320,842円、配水及び給水費26,423,365円、総係費28,110,616円、減価償却費353,110,537円等でした。その結果、本年度の純利益は1,997,255円となりました。

ロ 資本的収支の状況について(税込)

資本的収入は、484,524,065円(前年度387,253,000円)で、対前年度比97,271,065円の増となりました。資本的収入の内容は、分担金及び負担金123,765,386円、他会計負担金26,889,000円、他会計補助金185,485,679円、国県補助金75,000,000円、企業債28,900,000円、基金取崩収入44,484,000円でした。資本的支出の主な内容は、配水管布設工事266,013,000円、導水管布設工事84,107,100円、浄水場膜ろ過設備工事27,280,000円等でした。その結果、建設改良費513,097,678円となり、企業債償還金54,064,762円を含めた資本的支出は567,162,440円(前年度592,786,411円)で、対前年度比25,623,971円の減となりました。

今後、人口減少や水需要の低下により事業収益の大幅な伸びが期待できない状況の中で、法定耐用年数を迎える資産が徐々に始め、施設の更新・維持管理に係る費用の増加が見込まれます。災害に強く清浄で安全な水を安定供給するために、経営戦略に基づき計画的・効率的な事業運営を図ります。

(2) 経理の状況

収益的収支（税込み）

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 営業収益	117,673,000	123,793,980	105.2
2. 営業外収益	368,954,000	368,523,781	99.9
収入の計	486,627,000	492,317,761	101.2

(支出の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 営業費用	482,457,000	468,184,489	97
2. 営業外費用	8,422,000	8,243,633	97.9
3. 予備費	1,000,000	0	0
支出の計	491,879,000	476,428,122	96.9

資本的収支（税込み）

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 分担金及び負担金	199,162,326	123,765,386	62.1
2. 他会計負担金	26,889,000	26,889,000	100
3. 他会計補助金	193,444,000	185,485,679	95.9
4. 補助金	75,000,000	75,000,000	100
5. 企業債	31,600,000	28,900,000	91.5
6. 基金取崩収入	44,484,000	44,484,000	100
収入の計	570,579,326	484,524,065	84.9

(支出の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 建設改良費	596,319,000	513,097,678	86
2. 企業債償還金	54,066,000	54,064,762	100
3. 予備費	4,000,000	0	0
支出の計	654,385,000	567,162,440	86.7

収益的収支 3条なお書き

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 企業債	4,800,000	4,800,000	100
2. 基金取崩収入	5,804,000	5,804,000	100
収入の計	10,604,000	10,604,000	100

資本的収支（税込み）

繰越

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 分担金及び負担金	80,076,326	80,076,326	100.0
2. 他会計補助金	11,220,000	11,220,000	100.0
収入の計	91,296,326	91,296,326	100.0

(支出の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 建設改良費	101,200,000	100,827,100	99.6
支出の計	101,200,000	100,827,100	99.6

2. 令和7年度上半期 設楽町簡易水道事業会計業務状況説明書

(1) 事業の概要

(R 7. 4～R 7. 9)

区分 (単位)			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	累計又は 平均
業務量	配水量 (m^3)	計	84,719.5	85,918.9	83,717.7	89,098.1	91,159.4	82,790.8	517,404.4
		一日平均	2,824.0	2,771.6	2,790.6	2,874.1	2,940.6	2,759.7	2,826.8
	有収水量 (m^3)	計	41,026.0	40,827.0	40,478.0	41,633.0	44,604.0	44,895.0	253,463.0
		一日平均	1,367.5	1,317.0	1,349.3	1,343.0	1,438.8	1,496.5	1,385.4
	有収率 (%)		48.4	47.5	48.4	46.7	48.9	54.2	49.0
	給水件数 (件)		2,400	2,410	2,415	2,411	2,414	2,413	14,463
	一件あたり月給水量 (m^3)		17.1	16.9	16.8	17.3	18.5	18.6	17.5

上半期における業務状況は、配水量においては $517,404\text{m}^3$ （前年度比約2.0%増）となり、有収水量は $253,463\text{m}^3$ （前年度比 $6,805\text{m}^3$ 増、2.8%増）となりました。

また、給水件数は、9月末現在で累計14,463件（前年度比113件減、0.8%減）となりました。

次に経理の状況は、令和7年度上半期では約24,406千円の純損失となりました。

要因としては、当面の現金に余裕があったことで上半期中に一般会計からの繰入金を受け入れずに運営したことが挙げられます。

本業務は事業収益が少なく、一般会計へ依存せざるを得ない状況ではありますが、引き続き、費用の削減を行いながら、健全経営に努めていきます。

次に、水道管更新事業について、本年度は、田口地区と津具地区で配水管を耐震性のある高密度ポリエチレン管に取り替える工事を行っております。

また、田口地区の現水源がダム建設に伴い水没するため、新たにタコウズ川から取水するための導水管を構築しています。本年度は、付替県道設楽根羽線の1号トンネル手前から4号橋付近までの水管橋を除く区間に耐震性のあるダクタイル鋳鉄管を布設する工事を行っております。

(2) 経理の状況

収益的収支（税込み）

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 営業収益	117,818,000	62,698,570	53.2
2. 営業外収益	386,592,000	1,934,886	0.5
収入の計	504,410,000	64,633,456	12.8

(支出の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 営業費用	485,778,000	39,646,434	8.2
2. 営業外費用	8,266,000	3,994,891	48.3
3. 予備費	1,000,000	0	0
支出の計	495,044,000	43,641,325	8.8

資本的収支（税込み）

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 分担金及び負担金	120,660,000	473,000	0.4
2. 他会計負担金	22,246,000	0	0
3. 他会計補助金	206,375,000	0	0
4. 補助金	90,000,000	0	0
5. 企業債	98,200,000	0	0
6. 基金取崩収入	49,500,000	0	0
収入の計	586,981,000	473,000	0.1

(支出の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 建設改良費	588,630,000	8,028,678	1.4
2. 企業債償還金	46,236,000	22,715,476	49.1
3. 予備費	4,000,000	0	0
支出の計	638,866,000	30,744,154	4.8

3 条なお書き

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 企業債	6,400,000	0	0
2. 基金取崩収入	28,061,000	0	0
収入の計	34,461,000	0	0

資本的収支（税込み）繰越

(収入の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 分担金及び負担金	45,100,000	13,781,667	30.6
収入の計	45,100,000	13,781,667	30.6

(支出の部)

(単位：円)

科目	現計予算額	執行済額	執行率 (%)
1. 建設改良費	60,500,000	43,219,000	71.4
支出の計	60,500,000	43,219,000	71.4

令和 7 年度設楽町簡易水道事業会計損益計算書（税抜き）

（令和 7 年 4 月 1 日から令和 7 年 9 月 3 0 日まで）

科目	金額（円）	
1 営業収益		
（1）給水収益	56,998,700	
（2）その他営業収益	<u>0</u>	56,998,700
2 営業費用		
（1）原水及び浄水費	19,177,363	
（2）配水及び給水費	9,398,339	
（3）総係費	7,830,813	
（4）減価償却費	162,508,524	
（5）資産減耗費	<u>0</u>	<u>198,915,039</u>
営業損失		141,916,339
3 営業外収益		
（1）他会計負担金	0	
（2）他会計補助金	0	
（3）長期前受金戻入	119,564,257	
（4）雑収益	1,934,886	121,499,143
4 営業外費用		
（1）支払利息及び企業債取扱諸費	3,930,541	
（2）雑支出	<u>58,500</u>	<u>3,989,041</u>
経常損失		24,406,237
当期純損失		△ 24,406,237
前年度繰越利益剰余金		198,343,169
当年度未処分利益剰余金		173,936,932

令和 7 年度設楽町簡易水道事業会計貸借対照表（税抜き）

（令和 7 年 9 月 3 0 日現在）

科目	金額（円）	科目	金額（円）
1 固定資産	6,941,195,430	3 固定負債	552,621,985
（1）有形固定資産	6,701,512,940	（1）企業債	552,621,985
土地	43,786,839	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	529,465,386
建物	333,111,560	その他の企業債	23,156,599
建物減価償却累計額	△ 28,692,725		
構築物	5,813,062,546	4 流動負債	71,046,843
構築物減価償却累計額	△ 678,575,963	（1）企業債	23,519,747
機械及び装置	724,253,929	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	22,203,260
機械及び装置減価償却 累計額	△ 146,708,114	その他の企業債	1,316,487
車両運搬具	1,680,571	（2）未払金	0
車両運搬具減価償却 累計額	△ 831,800	（3）前受金	32,130,000
工具・器具及び備品	5,105,954	（4）引当金	730,891
工具・器具及び備品 減価償却累計額	△ 797,878	賞与引当金	618,790
建設仮勘定	636,118,021	法定福利費引当金	112,101
（2）無形固定資産	1,344,000	（5）預り金	8,923,335
ソフトウェア	1,344,000	担保預り金	25,000
（3）投資その他資産	238,338,490	還付預り金	1,100
基金	238,338,490	その他預り金	8,897,235
		（6）その他流動負債	5,742,870
		仮受消費税及び地方 消費税	5,742,870
		5 繰延収益	4,851,057,141
		（1）長期前受金	5,167,318,671
		（2）長期前受金収益化 累計額	△ 641,438,449
		（3）建設仮勘定長期前受金	325,176,919
2 流動資産	487,103,601	負債の部合計	5,474,725,969
（1）現金預金	467,716,416	6 資本金	1,779,636,130
（2）未収金	12,509,330	7 剰余金	173,936,932
貸倒引当金	△ 301,000	（1）利益剰余金	173,936,932
（3）前払金	0	当年度未処分利益剰 余金	173,936,932
（4）その他流動資産	7,178,855		
仮払消費税及び地方 消費税	7,178,855	資本の部合計	1,953,573,062
資産の部合計	7,428,299,031	負債及び資本の部合計	7,428,299,031